佐伯総合スポーツ公園の整備状況と中山間地域の活性化について

令和６年
８月8日（木）
津田市民センター

総務常任委員会

1　佐伯総合スポーツ公園の再整備について

(1)施設の概要

◆面　　積　　24.5ha

◆整備期間(総事業費)　平成2年～5年(43億9,000万円)

◆供用開始　　平成5年7月

[redacted]

施設名	R2	R3	R4	R5
アリーナ	14,473	16,756	19,088	20,373
トレーニング	5,403	4,634	6,320	6,669
野球場	7,693	7,674	7,881	6,631
陸上競技場	6,416	7,883	8,896	9,652
テニスコート	4,800	6,242	5,696	4,812
観客数	5,741	7,882	12,916	15,014
合 計	44,526	51,071	60,797	63,151

再整備の基本方針

整備後、３０年が経過したこの施設の「長寿命化対策」に合わせて、新たな整備には現施設の付加価値を高める「機能強化」を行い、この２つの視点により整備を行うことで、魅力的で集客力のある施設としてリニューアルする。

【方針の２つの柱と１つの視点】

◆既存施設の老朽化に対する対応「長寿命化対策」

◆整備に伴い、新たな付加価値の創出「機能強化」

◎高齢者、障がい者、子どもなど全ての人が利用しやすい環境づくりの視点

魅力的で集客力のある施設

この再整備を行うことで、公園全体の来園者を・・・

現在の年間「約１４万人」から「２５万人」へ
増加させることに取り組む

（３）整備後のイメージ

（４）野球場の整備

◆整備目的　老朽化した野球場のリニューアル工事を行い、今後、女子野球や学生野球、そしてプロ野球のウエスタン・リーグの開催など、様々な大会を誘致できる魅力ある施設として整備を行う。

◆整備期間　令和5年10月～令和6年8月

◆事 業 費　672，600千円（工事費予算額）　※R6債務負担行為

（５）陸上競技場の再整備

◆整備目的　現在の陸上競技場を全面芝生化することにより、整備後は、幅広い年齢層による様々なスポーツ競技の活動(生涯スポーツ活動)や、イベントの開催が可能となる「多目的広場」として整備を行う。

◆整備期間　令和6年度～令和7年度

◆事 業 費　約11億9千万円

（６）大型遊具の設置

◆整備目的　スポーツ施設以外の機能強化を図ることにより、公園に新たな
　　賑わいが創出され、中山間地域の交流人口の拡大と活性化を目指す。
◆整備期間　平成30年度～令和元年度（令和2年4月 供用開始）
◆総事業費　3億5,400万円
◆合わせて整備したもの
　〇幼児遊具　１箇所
　〇駐車場の増設（第3駐車場）　54台分
　〇隣接したトイレの再整備　２箇所
　〇その他、園路・シェルター等の場内施設

（7）スケジュール

●……● 設計・用地
●——● 工事

整備内容	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
野球場整備	●——●	●——●		
テニスコート照明改修	●——●			
多目的広場整備（陸上競技場）	●……●	●——●	●——●	
体育館特定天井・LED改修			●……●	●——●
体育館屋根・外壁等改修			●……●	●——●
テニスコート照明増設			●……●	●——●

整備内容	詳細	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
公園駐車場整備	R6測量・用地買収 R7実施設計・工事		●……●	●——●	
その他	交流ゾーン・休憩所 ウォーキングゾーン wi-fiの整備など		●——●	●——●	●——●

整備内容	詳細	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
県道整備（広島県事業）	右折レーン整備	●……●	●——●		

２　公園を拠点とした賑わい創出

《回遊人数》

●令和５年度
約３.７万人

５.８万人増

●再整備後（見込み）

約９.５万人＋α

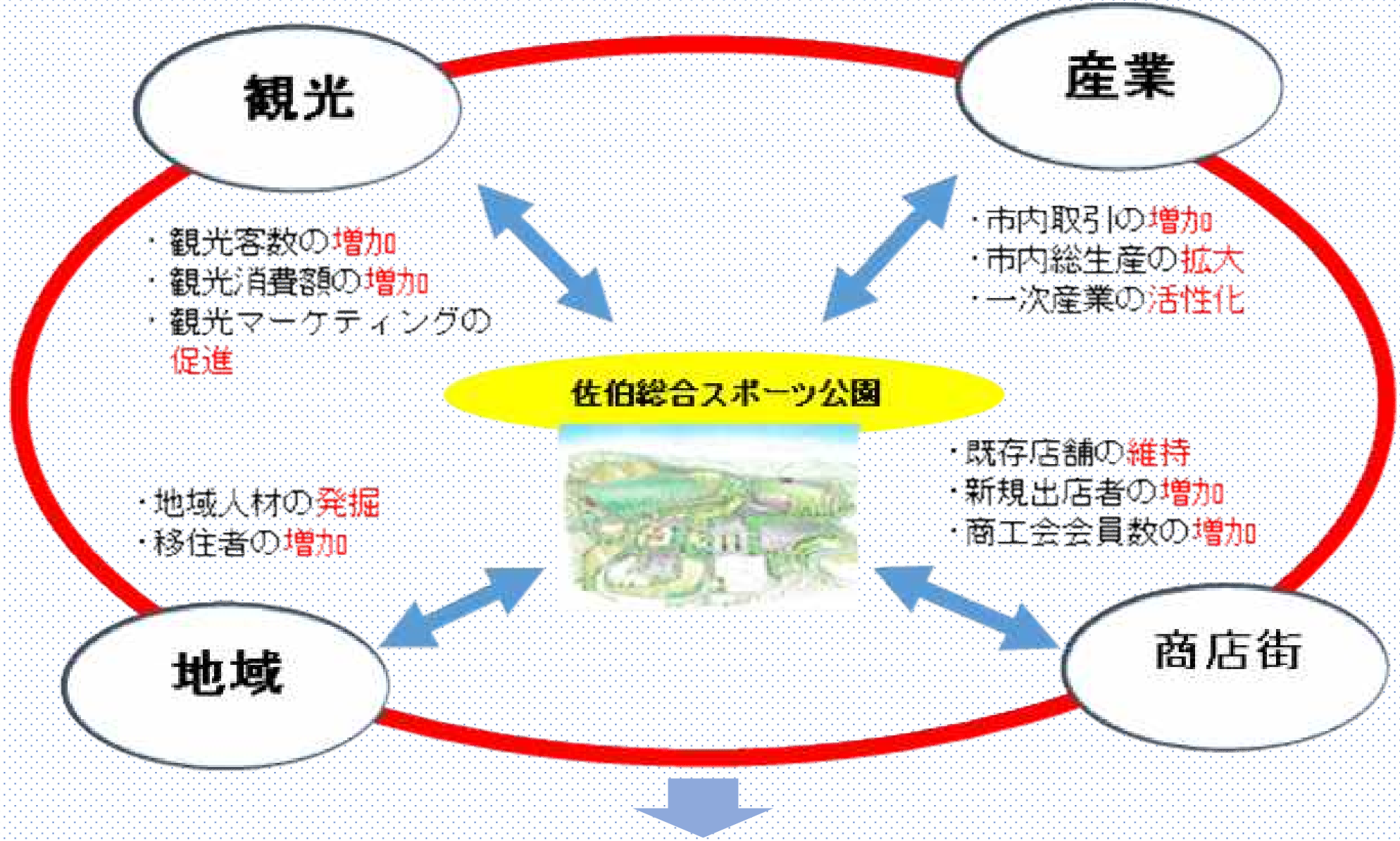
《観光消費額》

●令和５年度
約１.２億円

１.８億円増

●再整備後（見込み）

約３.０億円＋α



にぎやかな中山間地域の実現

～ココから つながる ひろがる ときめく 未来～

公園利用者の中山間地域における回遊促進への取り組み

1. 既存事業の拡充

- 「マルシェ」や「キッチンカー」の出店機会の拡充
- 「スタンプラリー」の回数や期間、参加店舗などの拡充

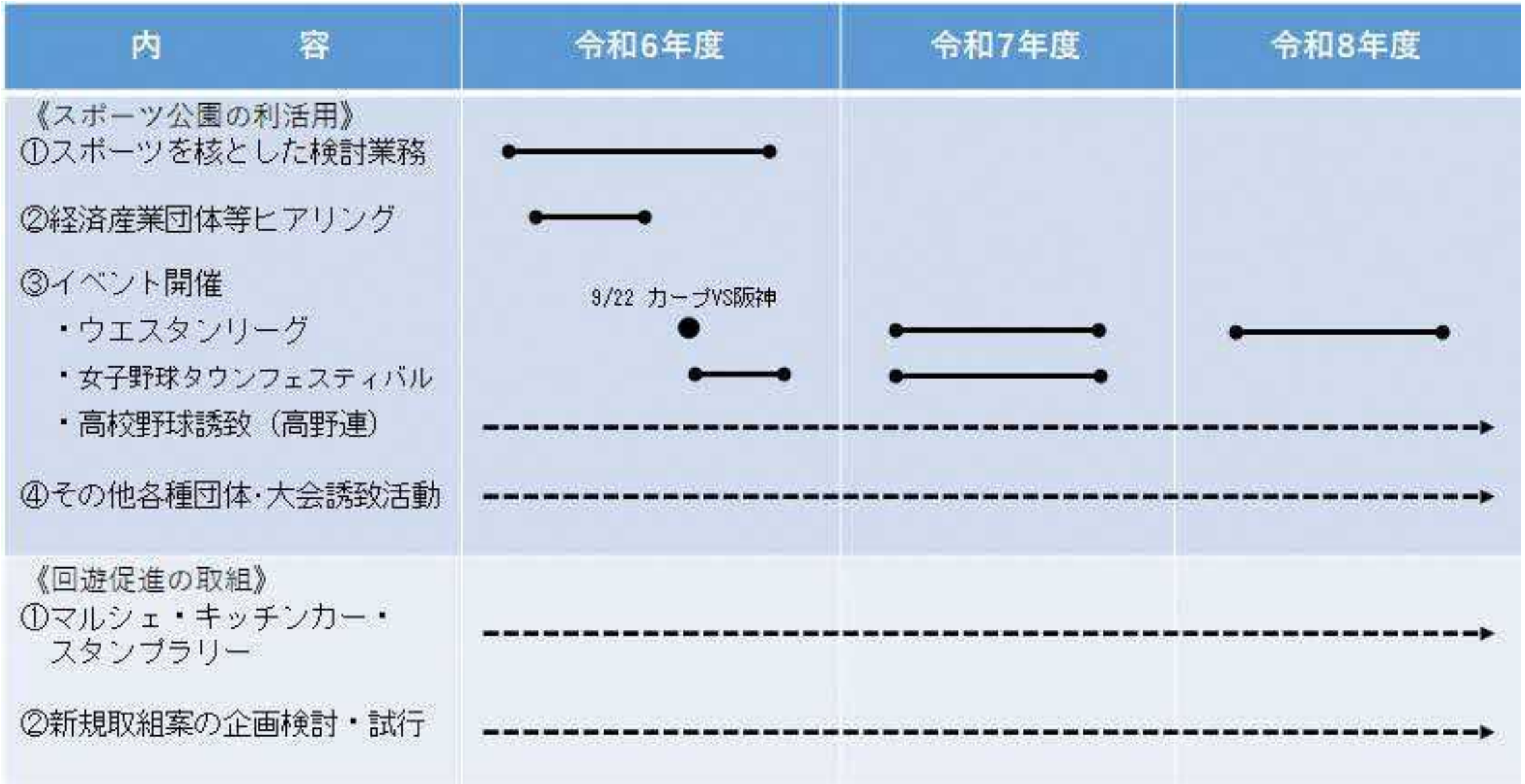
2. 回遊事業の新規取組（案）

- 公園を起点とした、「魅力発見ツアー」の実施
- インフルエンサーによるモニターツアーの実施
- ビーコン等を活用した「プッシュ通知（店舗や施設などの紹介）」や「フードデリバリーシステム」の開発、「人流分析」の実施
- 民間による「体験型観光」や「滞在型市民農園」の開発支援

3. 中山間地域の情報発信と関係団体との連携の強化

- 中山間地域の情報発信ツールの一つである「公式LINEやまざとめぐり」登録者数の増加を図り、イベント情報などの発信強化
- 中山間地域の事業者で構成する「はつかいち森のあそび場協議会」や「津田商店街を創る会」、地域の「コミュニティ」などが実施する取組やSNSによる情報発信などの連携強化
- 将来的に「（仮称）はつかいちDMO」との連携

【スケジュール】


内　　容
令和6年度
令和7年度
令和8年度
《スポーツ公園の利活用》
①スポーツを核とした検討業務
②経済産業団体等ヒアリング
③イベント開催
9/22 カープVS阪神
・ウエスタンリーグ
・女子野球タウンフェスティバル
・高校野球誘致（高野連）
④その他各種団体･大会誘致活動
《回遊促進の取組》
①マルシェ・キッチンカー・
スタンプラリー
②新規取組案の企画検討・試行

皆さま ご清聴ありがとうございました

総務常任委員会